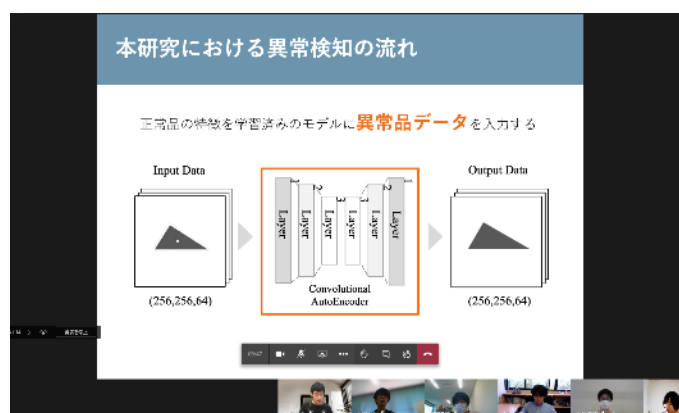


全体ゼミ開幕

遂に学校でゼミが出来ます！入構禁止になって3ヶ月、人数制限やソーシャルディスタンス等、制限はありますがようやく対面でのゼミが出来るということで皆さんワクワクしていることと思います。今回はゼミ係として大見出しを任されたので、ゼミについて書きたいと思います。まず、オンラインゼミは皆さんにとって有意義なものになりましたでしょうか？大きく頷いて下さりありがとうございます！最初はゼミとして成立するか不安でしたが、先生方や各グループの代表者の方々、そして皆さんのご協力のおかげで円滑に進めることが出来ました。ご協力ありがとうございました。しかし令和2年度はまだ始まったばかりです。これからオフラインでの少人数ゼミが始まり、コロナが収束すれば通常の全体ゼミや中間発表、卒業研究発表がやって来ます。そこでゼミの運営について要望や意見等ありましたらどしどし送ってください。そして全体ゼミを皆さんにとってより良いモノにしていきたいと思います！

執筆：宮田竜輔（ゼミ係）



ゼミ集計結果

5月29日～6月19日に行われた全体ゼミでの質問回数を集計しています。

例)氏名	今月の回数(累計)	
高柳	4回(4回)	坂上 3回(3回)
添島	3回(3回)	田中 3回(3回)
深見	3回(3回)	窪園 2回(2回)
坂口	2回(2回)	宮田 2回(2回)
村上玲	2回(2回)	吉田 2回(2回)
綾部	1回(1回)	鮎川 1回(1回)
安藤	1回(1回)	江口 1回(1回)
大下	1回(1回)	黒川 1回(1回)
古賀	1回(1回)	城 1回(1回)
徳丸	1回(1回)	淵田 1回(1回)
宮川	1回(1回)	村上綾 1回(1回)
山口	1回(1回)	山田 1回(1回)
築地	0回(0回)	山下 0回(0回)

7月の予定

少人数による対面ゼミが再開します。自分が**所属するグループのみ参加**予定ですので、再度確認をお願いします。

1日(水)	大掃除①(院生・教員)
3日(金)	全体ゼミ(Bグループ)
8日(水)	大掃除②(院生・教員)
10日(金)	全体ゼミ(Cグループ)
17日(金)	全体ゼミ(Dグループ)

18日以降の日程は**現在調整中**です。

状況に応じて変更もありますので、以下のリンクより各自でこまめに確認をお願いします。

[6月の予定 in 全体スケジュール](#)

「No Beer No Life」

筆者: 江藤 博文

そろそろビアガーデンがオープンする時期ではありますが、梅雨時期はなかなかビアガーデンで呑むことも難しいですね。そこで、普段は呑めない地方のクラフトビールを家呑みするというのは如何でしょうか? コロナの影響で各地のブリュワールが醸造したクラフトビールが先の理由で出荷量が確保できないため、地元のお店にしか出さない様なクラフトビールも含めネットで販売を始めるところが増えてます。そのようなクラフトビールをやたらと注文しているため、今の私の冷蔵庫はクラフトビールだらけです。1人で呑むだけではなく、手に入れたレアなクラフトビールでオンライン呑み会の麦酒仲間と楽しんでます!



「田舎の梅雨」

筆者: 山口 真琴 (奥村研B4)

みなさん、梅雨の時期をどうお過ごしですか。私は、母と一緒に梅を収穫して、梅酒を作りました。今年は、梅干し作りにも初挑戦したので来年、食べるのが楽しみです。そして、梅雨の中休みに初めて田植えを手伝いました。本当は機械に乗って手伝うつもりでしたが、思ったより汚れそうだったので苗運びをしました。秋には去年のような被害がなく、無事に収穫できることを願います。田園が広がる場所では、周りの風景が水面に映り、綺麗な景色が見れて、夜にはカエルの合唱が響いています。このように田舎ならではの梅雨を過ごしています。雨がずっと憂鬱に感じる方もいると思いますが、自然に目を向けて梅雨を楽しんでみてはいかがでしょうか。



「(レ)オレンジページ7月号」

筆者: 吉田 麗央 (福田研M2)

お元気ですか。部屋干しを絶対にしたくないので気象VS吉田による読み合いを日々繰り返していきま。 (今のところ勝ち越しています)梅雨の過ごし方ですが最近では自炊です。毎週日曜日放送のごちそうマエストロにハマった矢先、馬場ごはん YouTubeチャンネル開設で胃袋をロバート馬場に掌握されています。助けて。他の料理動画だとだれウマさんや本格的な料理ならChef Ropiaをよく見ます。Chef Ropiaの動画は厨房環境で敷居は高いんですが、一人暮らし向けのアレンジ解説もあるのでありがたいです。写真はだれウマさんのプリン作りレポです。最初は加熱をためらい盛り付けの際に固まってないプリン液がキッチンに爆散しました。初めはガチガチ覚悟で長めに加熱した方が精神衛生的に良い気がします。食べられるので…雨も自粛ムードも続きますが手抜きをしつつ豊かな食生活を送ってください。



マグカップで簡単 レンチンだれウマプリン つくってみた 参考元URL: <https://youtu.be/uZah2vpE3i8>

材料

牛乳	120ml
卵	1個
砂糖	大さじ1(カラメル①)
	大さじ2(プリン液)
お湯	カップ1杯
	小さじ1(カラメル③)

※好みでバニラエッセンス

下準備

- ①牛乳と卵を室温に戻す (20~30分程)
- ②お湯を沸かしてマグカップに注ぎ温める (カップ割れを防ぐため)

カラメル

- ①カップの湯を捨て砂糖と水(小さじ1)を入れ混ぜる
- ②電子レンジで600W1分30秒加熱し図の色になるまで20秒ずつ加熱を繰り返す
- ③お湯を入れ軽く混ぜる

プリン液

- ①卵と砂糖をボウルに加入混ぜる
- ②①に牛乳とあればバニラエッセンス(3滴)を加え混ぜる
- ③こし器を使いカラメルの入ったカップに②を入れる

プリン液固め

- ①カップを電子レンジで600W1分30秒~2分程加熱する
- ②アルミホイルで包み余熱で液を固める
- ③粗熱が取れたら冷蔵庫で1晩冷やす

~完成!~

注意事項

- ・マグカップが割れる危険ありお気に入りには使わない方がいい
- ・カップ、電子レンジによって加熱の加減が異なる
- ・初めはやりすぎな加熱から時間を減らす方がよい



カラメルの色



こし器を使うと滑らかな仕上がりに

就活掲示板 Vol.1

今回は、大学院2年生を対象に以下の項目で就活アンケートを行い、匿名でいくつかピックアップして掲載しています。これから就職活動を控えている人の参考になればと思います。また、この就職掲示板は来月も掲載されますので、是非楽しみにしてください。

Q.就職活動を終えて大事だと感じたこと

「人にわかりやすく伝える能力」というのは、就職活動以外の場面でも大切な力であるように思いますが、就活を通じて改めて大切だと感じました。就活中は、面接などでたくさんの方に自分のことを話す機会がありました。限られた時間の中で自分のアピールポイントを伝えるのは難しいと思います。私は自分が思っている以上にゆっくり話すことを心がけていました。面接中は緊張で早口になりがちですが、あえて話すペースを落とすことで面接官からも自分自身に対しても緊張をごまかすことができると思います。

就職活動をするうえで大事だなと思ったのは、自分の軸をどこに置くかということです。自分の軸というのはつまり、自分の中で大事なもの・譲れないものは何なのか、優先度をはっきりさせておこうということで、これは社会に貢献したいとか世界で活躍する人材になりたいとか綺麗なものでなくとも、とにかく東京に出たいとか初任給が高いところがいいとかの個人的なことで構いません。就職活動というのはとにかく選択と決断の連続ですので、振り返って自分の軸をあらためて確認することで、少しばかり気持ちが楽になるかもしれません。

今までの自分を見つめなおす事です。就職活動が始まると様々な場面で自分自身の「長所」「短所」「力を入れて取り組んできたこと」等を述べる事になります。しっかり自分の持ち味を把握しておくことは何より大事だと感じました。とはいえ、自分がどのような人なのかイメージできない人もいます。私自身、長所とは何があるのだろうと悩むこともありました。そのような時は友人と遠慮なしで長所短所を言い合うことがおすすめです。客観的な意見をもらって自分の持ち味を理解しましょう。

Q.就職活動中の失敗談

資格を取っていなかったことです。エントリーシートを執筆する際、ほとんどの企業で保持資格を記載する欄があります。私は資格も持っていない、英語も苦手意識がありTOEICの点数も低いという点から資格欄に何も記載することが出来ませんでした。資格の有無が採用に関係するかはわかりませんが、何か一つでも資格を持っていたら…と後悔しました。情報系の学科なので、時間がある人は基本情報技術者試験を受けてみたらいかがでしょうか。私も今から入社までの間に勉強したいと思います。

就活のスタートが遅かった点です。私は去年の夏と冬に学会発表を行いその対応に追われてしまい合同説明会に参加をしていませんでした。また、「この企業で働きたい！」という考えをあまり持っておらず、単独説明会やインターンシップも比較的遅くはじめていました。そのため、いざ企業に応募をするときにわずかな企業しか詳しく知らずに企業選びにすごく苦労した失敗があります。なので、できるだけ早めに就職活動を始めたほうが様々な企業を知り、企業ごとの強み、弱みを浮き彫りにすることでより良い企業を選ぶことができると思います。

就職活動で得た教訓としては、Web面接では3割増しくらいで元気よく話そうということです。昨今の情勢もあり、私の受けた面接はすべてWeb面接だったのですが、画面越しだとどうしても元気がないように見えてしまうと人事の方からよく指摘されました。私としてもパソコンに向けて元気よく話すということになかなかの違和感があり、知らず知らずのうちに声が弱くなっていたのかなという面もあったかもしれません。なにせよ、解決方法はとにかく練習して場数を踏むしかないと思うので、頭の片隅にでも入れていただけたら幸いです。

Q.これから就職活動を控えている人へメッセージ

今取り組んでいることに真摯に取り組むことは、就職活動においても武器になると思います。学業やサークル活動、アルバイトなどいろいろとあると思いますが、どんなものでも真摯に取り組んだ活動は「なぜそれに取り組んだのか」「本人のこだわり」といった自身を表す証明になりますし、自信を持って話せるネタになると思います。大学院生やこれから大学院を希望する方は研究活動という特急券を持っているのかもしれませんが。

研究室を楽しもう！

広報誌では、我々教員の考えも皆さんにお伝えし、お互いの理解を深められればと思っています。まずは、言い出しっぺの私が記事を書きます(前回から立て続けですみません。次号は奥村先生お願いしますね)。まもなく社会人となる皆さんは、どのような未来を思い描いていますか？もちろん、やりがいがあって、収入があって、自由もあって...と思うでしょう。でも多くの場合、社会人になると上司から仕事を与えられて、盆、正月、GW以外の1日のほとんどを会社で過ごすようになります。先輩の中には転職したいと言っている人も実は多いです。嫌なことを言いますが結構リアルな話です。私は、大学3年生まではインプット(勉強)、卒研以降はアウトプット(実践)と思っています。研究室での活動を社会で生き抜く



力につなげて欲しいと思っています。本来、研究は未知の課題に挑戦するものですが、これは仕事や人生も一緒です。最も重要なのは、皆さん自身が考え、行動し、コミュニケーションし、表現することです。これを真に実践することは、とても難しく、奥深いことだと思っています。二十歳前後で得た知識・経験・学歴・職など屁みたいなものです(すみません)。色んなことを学び実践し続けて、幸せな人生を手に入れて欲しいと思っています。研究課題(研究の意義や課題設定についての私の考えは、また今度書き



ます)を与えられた状況は、社会人1年目と似ているかも知れませんが、はるかに自由や夢はあると思っています。もしも、進め方が分からなかったり、やりがいを感じられなかったり、気が進まないようなことがあれば、折角勉強して大学に入学した意味がありません。インプット(勉強)だけでは、人生前には進めないのです。研究は難しく当たり前です。1人で考えずにどんどん研究室に出てきて、疑問・相談・希望・不満などを、遠慮なく教員や先輩にぶつけて解決してくれるととても嬉しいと思います。研究室での活動が皆さんの人生の何かに寄与できることを心から願っています。

(執筆:福田修)

編集後記

こんにちは、広報係の村上です。先月は、広報誌アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいた回答の中から「就活について知りたい」「スケジュールが欲しい」との要望をもとに、今回新たに「就活掲示板」、「今月の予定欄」を設けましたが、いかがでしたでしょうか。また、今回は大見出しも横書きにしてみました。今後も皆さんの意見を随時反映させながら、運営していければと思っています。



アイデアはコチラまで

お問い合わせはコチラまで

19704017@edu.cc.saga-u.ac.jp (村上)